

## 消化器肝臓内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録や検体を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る必要はないとされていますが、研究内容の情報を公開することが必要とされています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 食道胃静脈瘤治療方法についての検討

[研究機関・研究代表者] 関西医科大学附属病院 消化器肝臓内科 助教 楠田 武生

[研究実施期間] 倫理委員会承認日から2021年3月31日までを予定しています。

[研究資金] 当研究は関西医科大学消化器肝臓内科の自己調達資金によって運営されます。

[利益相反] 本研究に携わるすべての研究者はいかなる利益相反も有していません。

また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

[研究の目的] 当院で行われた静脈瘤治療とその効果を解析し、より有用な治療方法の選択について検討することです。

[研究の意義] 本研究の結果により、患者さんの様々な病態に対してより適切な静脈瘤の治療方法を選択できると考えます。

[研究の方法]

### ●対象となる患者さん

2006年1月以降に当院で食道胃静脈瘤に対して経過観察あるいは治療を行った方。

### ●利用するカルテ情報

性別、年齢、全身一般状態、飲酒歴、喫煙歴、合併症、既往歴、内服歴、検査所見、臨床経過、治療方法、予後など。

[この研究に関する情報の提供について]

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

[個人情報の取り扱い]

カルテから、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報を削除した上で、上述の情報のみを残したデータを用いて解析します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

患者さんからご自身の情報開示等の請求は個々に対応いたします。

\*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

大阪府枚方市新町2丁目3番1号

関西医科大学附属病院 消化器肝臓内科 担当医師 楠田 武生

電話 072-804-0101(代表)